

令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

(円)

事業区分	設備投資の内容	資産の取得改良に必要な資金額(税込み)	資金の目的
本部・教習所	1 本部会計システム改修	3,212,000	機材整備事業
	2 修了証発行システムパソコン等更新	4,028,750	
	3 実技講習屋外照明設備 新設	4,120,000	
	4 実技講習待機所エアコン設置 新設	500,000	
健康診断事業 (サポートセンター)	1 胃部X線車(KB6)更新	61,600,000	車両・機材等 整備事業
	2 巡回健診システム 更新	31,000,000	
	3 読影支援システム 導入	9,713,000	
	4 超音波プローブ(リニア)老朽機更新	2,992,000	
	5 超音波プローブ(コンベックス)老朽機更新	1,683,000	
	6 経鼻内視鏡 老朽機更新	6,600,000	
	7 自動血圧計(施設用) 老朽機更新	220,000	
	8 自動血圧計(巡回用) 老朽機更新	660,000	
	9 発電機 老朽機更新	2,200,000	
	10 聴力計(精密) 老朽機更新	484,000	
	11 心電計 老朽機更新	3,230,000	
	12 自動腹囲計 老朽機更新	242,000	
	13 自動身長体重計 老朽機更新	506,000	
	14 視力計(ss-5) 老朽機更新	4,125,000	
	15 放射線管球 消耗交換	3,000,000	
	16 イメージインテンシファイブ(I・I) 新規導入	8,100,000	
	17 ドラフトチャンパー 更新	4,180,000	
	18 作業環境報告書作成ソフト 導入	5,720,000	
	19 請求業務書き込みソフト(タック) 導入	2,200,000	
	20 健診システム 改修	16,500,000	
	21 読影システム 改修	1,500,000	
総 計		178,315,750	

※封入封かん機(6,050,000円)の更新を予定しているがリース契約で対応。

計画期間	令和5年度
取得予定年月日	令和5年度
資金調達方法	令和4年度又は5年度の剰余金又は流動資産を充当する。

- (注) 1 整備にあたっては、優先順位に従い進めていきます。  
 2 行政庁(鹿児島県)への報告は、重要な設備投資であると判断するものについて報告することとしています。